

# 全科協 第26回研究発表大会 発表募集要項

- 主 催 : 全国科学博物館協議会  
一般財団法人全国科学博物館振興財団
- 大会日時 : 平成31年2月15日(金) 11時～15時半頃(予定。途中昼休憩あり)  
※前日は、全科協の理事会・総会・懇親会等を予定
- 会 場 : 豊橋市自然史博物館(愛知県豊橋市大岩町)
- テ ー マ : 地域文化の核となる博物館  
～博物館活動におけるイノベーション(予定)
- 大会趣旨 : 2015年のUNESCO(国際連合教育科学文化機関)による「ミュージアムとコレクションの保存活用、その多様性と社会における役割に関する勧告」以来、博物館に求められる役割は広範に渡っています。そこには従来の学びの拠点としてだけでなく、幼児から高齢者まで幅広い年代の地域住民の交流の場など、地域文化の核となる機能が含まれています。社会的包摂や環境保全への寄与など、グローバルな課題への対応も期待されます。また、本来の博物館機能においても、幼児対応や人材育成、指定管理者制度の下での職員の採用・育成など、時代の変化に伴って今までそれほど注視されてこなかった分野が取り組まざるを得ない課題となってきた面もあります。
- 今後、科学系博物館が、本来の機能を充実させ、地域文化の核としての役割を担うために、調査・研究、展示、教育普及活動、博物館運営などさまざまな領域の博物館活動において、あるいはこれまでなかった全く新しい活動を行うことも視野に入れて、未来へ向けていかなる改善、改良、イノベーション、創造を行っていったらいいのか、各館の研究や活動事例を幅広くご報告いただき、地域文化とのつながりを踏まえながら議論する機会としたいと考えます。

できるだけ多くの方に発表いただけるような大会運営を予定しておりますので、是非この機会に多くの皆さまにご参加いただき、有意義な意見交換ができる場になればと考えております。

## 1. 募集内容：

- 発表内容 加盟館園の事業運営に参考となる事例や研究
- ・科学系博物館の事業や活動の改革、革新的事例
  - ・博物館に新たな機能を持たせる取り組み事例
  - ・地域との連携、地域資源を活用した新たな取り組みや課題など

### (1) 口頭発表

- 発表時間 20分程度を予定  
※応募の状況によって、発表時間や形式を変更する場合があります。
- 発表者の条件 全科協加盟館園の職員で、12月末に予稿を提出いただける方  
※大会出席にかかる旅費は所属館もしくはご自身でご負担願います。  
※口頭発表希望者で参加旅費の支弁が困難な方に対する助成事業を設けましたので、別添をご覧ください。

### (2) ポスター発表

- 発表時間 ポスター掲示は2月14日(木)午後から2月15日(金)16時頃まで  
※掲示場所での口頭説明：2月15日(金)12:10～12:40 予定(コアタイム)
- 発表者の条件 全科協加盟館園の職員  
※大会出席にかかる旅費は所属館もしくはご自身でご負担願います。  
※ポスター発表希望者で参加旅費の支弁が困難な方に対する助成事業を設けましたので、別添をご覧ください。  
※発表者には次年度の全科協ニュースにて発表内容を報告いただく予定です。

## 2. 応募方法：

別添の用紙にて、FAXまたはEメールにてご応募下さい。

※用紙のデジタルデータは全科協ホームページからダウンロードいただけます。

<全科協ホームページ> <http://jcsn.jp/>

■応募先 全国科学博物館協議会 事務局

■締め切り 11月16日(金) ※当日必着

3. 結果の通知等： 11月30日(金)頃までに、応募結果をお知らせします。

4. 問い合わせ先： 全国科学博物館協議会 事務局 担当：南部、片波見

TEL 03-5814-9863

FAX 03-5814-9898

Eメール info@jcsn.jp

〒110-8718 東京都台東区上野公園7-20

国立科学博物館 連携推進・学習センター 連携推進課内